

令和2年度  
2月補正予算(案)  
事業別概要  
(一般会計・特別会計)  
(国3次補正分)



# 令和2年度2月補正予算(案)

## 事業別概要目次 (一般会計(国3次補正分))

担当課	項目名	ページ
<b>【総務部】</b>		
職員課	職員採用試験オンライン化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 1
職員課	新型コロナウイルス感染症対応職員費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 1
検査契約課	入札参加資格申請受付システム導入事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 2
財産経営課	国土調査事業費(国3次補正)	… 2
<b>【人権政策局】</b>		
人権推進課	フードサポート事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 3
<b>【危機管理部】</b>		
危機管理課	災害対策本部室維持管理費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 4
危機管理課	防災ラジオ整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 4
<b>【企画推進部】</b>		
政策企画課	市内学生支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 5
政策企画課	受験生等PCR検査費用補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 5
秘書課	市政広報費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 6
文化交流課	外国人住民相談機能強化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 6
文化交流課	文化芸術のまちづくり推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 7
情報政策課	鳥取市DX推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 7
<b>【市民生活部】</b>		
地域振興課	とっとり暮らし情報キャッチアップ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 8

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
<b>【福祉部】</b>		
長寿社会課	在宅介護予防事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	9
生活福祉課	保護決定等体制強化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	9
保険年金課	国民健康保険費特別会計へ繰出(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	10
<b>【健康こども部】</b>		
こども家庭課	保育所緊急整備事業費補助金(国3次補正)	11
<b>【鳥取市保健所】</b>		
保健医療課	市立病院事業会計へ繰出(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	12
健康・子育て推進課	不妊治療費等支援事業費	12
<b>【経済観光部】</b>		
経済・雇用戦略課	地産地消推進の店PR事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	13
経済・雇用戦略課	商店街活性化支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	13
経済・雇用戦略課	関西情報発信拠点推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	14
経済・雇用戦略課	地元企業早期ブランディング事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	14
経済・雇用戦略課	人材確保デジタル化支援事業補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	15
経済・雇用戦略課	中心市街地活性化推進事業補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	15
経済・雇用戦略課	伝統工芸伝承施設受入体制整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	16
企業立地・支援課	企業誘致推進費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	16
企業立地・支援課	労働力確保対策企業支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	17
企業立地・支援課	中小企業事業再構築支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	17
観光・ジオパーク推進課	とっとりブランド情報発信事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	18

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
観光・ジオパーク推進課	観光拠点磨き上げ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 18
観光・ジオパーク推進課	アドベンチャーツーリズム開発支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 19
<b>【農林水産部】</b>		
林務水産課	林業・木材産業強化総合対策事業費(国3次補正)	… 20
農村整備課	経営体育成基盤整備事業費(国3次補正)	… 20
農村整備課	地域ため池総合整備事業費(国3次補正)	… 21
農村整備課	特定農業用管水路等特別対策事業費(国3次補正)	… 21
農村整備課	農業用河川工作物応急対策事業費(国3次補正)	… 22
農村整備課	基幹水利施設ストックマネジメント事業費(国3次補正)	… 22
<b>【都市整備部】</b>		
都市企画課	地図情報デジタル化整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 23
中心市街地整備課	まちなか情報誌発行支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 23
都市環境課	公園衛生環境対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 24
道路課	道路空間画像診断AI事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 24
道路課	社会資本整備総合交付金事業費(国3次補正)	… 25
道路課	防災・安全交付金事業費(国3次補正)	… 25
<b>【教育委員会】</b>		
教育総務課	大規模改造事業費(国3次補正)	… 26
学校教育課	GIGAスクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 26
学校保健給食課	要保護・準要保護児童就学援助費(小学校)(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	… 27

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
学校保健給食課	要保護・準要保護児童就学援助費(中学校)(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	... 27
学校保健給食課	給食センター熱中症対策整備費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	... 28
生涯学習・スポーツ課	社会教育関連事業開催費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	... 28
生涯学習・スポーツ課	キャンプ地誘致推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	... 29
<b>【各種委員会】</b>		
選挙管理委員会	選挙用品整備費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	... 30

**令和2年度2月補正予算(案)**  
**事業別概要目次（特別会計(国3次補正分)）**

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
国民健康保険費特別会計 (直診勘定)	医科感染防止対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地 方創生臨時交付金(国3次補正))	... 31
国民健康保険費特別会計 (直診勘定)	歯科感染防止対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地 方創生臨時交付金(国3次補正))	... 31





(参考)第10次鳥取市総合計画 体系図兼コード表

まちづくりの目標(2桁)		政策(2桁)	施策コード(4桁)				
10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	01 豊かな心をもった、たくましいひとづくり	1101	生涯学習の推進			
			1102	教育の充実・郷土愛の醸成			
			1103	スポーツ・レクリエーションの振興			
		02 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	1201	結婚・出産・子育て支援			
			03 住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	1301	健康づくり、疾病予防の推進		
				1302	地域包括ケアの推進		
				1303	障がいのある人の自立支援		
		04 互いの人権を尊重する心豊かな社会づくり	1304	安心できる社会保障制度の運営			
			1401	人権意識の醸成			
			1402	男女共同参画社会の形成			
		20	新しいにぎわいのあるまち	01 地域経済の再生と産業の底上げ	2101	雇用の創造・人材の確保	
					2102	工業の振興	
2103	商業・サービス業の振興						
2104	農林水産業の振興						
02 地域資源を生かしたまちづくり	2201			滞在型観光の推進			
	2202			シティセールスの推進			
	30			地域に活気があるまち	01 協働のまちづくり	3101	協働のまちづくりの推進
						02 交流の拠点となるまちづくり	3201
3202		魅力ある中山間地域の振興					
3203		中心市街地の活性化					
03 魅力ある鳥取文化づくり	3204	世界に開かれたまちづくり					
	3301	文化芸術の振興					
3302	文化財の整備・保存・活用						
40	安全・安心なまち	01 暮らしの安全を守るまちづくり	4101	地域防災力の向上			
			4102	防犯・交通安全対策の充実			
			4103	安全な消費生活の確保			
		02 快適でゆとりある生活環境づくり	4201	生活基盤の充実			
			4202	公共交通の確保			
			4203	循環型社会の形成			
			4204	環境保全活動の推進			
			50	まちづくりを支える自立した自治体運営	01 中核市移行による地方分権の推進と開かれた市政の運営	5101	中核市移行による地方分権の推進と開かれた市政の運営
5201	自治体間の広域的な連携の推進						
02 自治体間の広域的な連携の推進	5301	財政基盤の強化					
03 財政基盤の強化	5401	情報通信技術・ビッグデータの活用					
04 情報通信技術・ビッグデータの活用	5501	ファシリティマネジメントの推進					
05 ファシリティマネジメントの推進							



# 一 般 会 計

(予算事業別概要)



総001	項目名	職員採用試験オンライン化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))																						
予算書項目	人事事務費	ページ	71	所 属 名																				
年度	R2	総務部 職員課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】 人事係 0857-30-8116																							
款 総務費	【10次総の施策体系】 5301																							
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、例年5月に実施している採用試験説明会の開催ができなかった。																							
目 人事管理費	【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症に伴い様々な制約がある中であっても、感染リスクを抑制しつつ本市の市政運営を担う人材の確保が求められる。																							
(単位：千円)	【事業の内容】 感染リスクを可能な限り抑えつつ人材を確保するため、採用試験説明会をオンラインで開催するにあたり、オンライン説明会で参加者向けに流すPR動画の制作経費を計上するもの。																							
補正前額	0	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
要求額	869																							
総務部長段階査定額	869																							
市長段階査定額	869																							
区 分	補正額																							
財源内訳	国・県支出金	695																						
	地方債	0																						
	その他	0																						
	一般財源	174																						
	計	869																						
行財政改革課処理欄																								

総002	項目名	新型コロナウイルス感染症対応職員費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))																						
予算書項目	職員費(一般職)	ページ	69	所 属 名																				
年度	R2	総務部 職員課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】 給与係 0857-30-8117																							
款 総務費	【10次総の施策体系】 5301																							
項 総務管理費	【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、対応する職員の時間外勤務手当・その他手当を補正し、国の臨時交付金を活用する。																							
目 一般管理費	【事業の内容】 新型コロナウイルス感染症対応に係る時間外勤務手当、休日勤務手当、特殊勤務手当																							
(単位：千円)																								
補正前額	0	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
要求額	52,348																							
総務部長段階査定額	52,348																							
市長段階査定額	52,348																							
区 分	補正額																							
財源内訳	国・県支出金	41,878																						
	地方債	0																						
	その他	0																						
	一般財源	10,470																						
	計	52,348																						
行財政改革課処理欄																								

総003	項目名	入札参加資格申請受付システム導入事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	契約事務費	ページ	69	所 属 名
年度	R2	総務部 検査契約課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 契約制度係 0857-30-8122			
款 総務費	【10次総の施策体系】 5101			
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 建設工事と測量などの建設コンサルタント業務や物品・役務の入札参加資格の申請については、窓口への持参や郵送等により受付を行っている。特に定期申請時には多くの申請者が来庁される状況にある。			
目 一般管理費	【事業の目的及び効果】 入札参加資格申請受付システムの導入により、申請の為に来庁する必要がなくなることから新型コロナウイルス感染症拡大防止、入札参加資格申請に係る利便性の向上が図られる。			
(単位：千円)	【事業の内容】 ・入札参加資格申請受付システム導入経費 10,283千円 ・入札参加資格申請受付システム使用に係る経費 1,202千円 ・導入事業者決定の為にプロポーザル等に係る経費 95千円			
補正前額	0	分担金		
要求額	11,580	負担金		
総務部長段階査定額	11,580	使用料		
市長段階査定額	11,580	手数料		
区分	補正額	財産収入		
財源内訳	9,264	寄付金		
国・県支出金	0	繰入金		
地方債	0	贈収入		
その他	0	その他		
一般財源	2,316			
計	11,580			
行財政改革課処理欄				

総004	項目名	国土調査事業費(国3次補正)		
予算書項目	国土調査事業費	ページ	119	所 属 名
年度	R2	総務部 財産経営課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 地籍調査係 0857-30-8133			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 4201			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 国の補正予算において、『防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保』として、地域における防災・減災、国土強靱化を推進するため、地方公共団体の取組について重点的な支援が実施されることとなった。			
目 農地費	【事業の目的及び効果】 今後土砂災害等が発生する可能性が高いエリアのうち、土砂災害特別警戒区域等の特に緊急性が高い地域において、地籍調査を実施することで、各種防災事業の円滑化や災害後の復旧・復興の迅速化を図ることに繋がる。			
(単位：千円)	【事業の内容】 実施区域と実施面積（見込み） 鳥取地区 面積 0.40km <sup>2</sup> 国府地区 面積 0.26km <sup>2</sup> 河原地区 面積 0.05km <sup>2</sup> 鹿野地区 面積 0.12km <sup>2</sup> 青谷地区 面積 0.10km <sup>2</sup> 計 0.93km <sup>2</sup>			
補正前額	0	分担金		
要求額	45,000	負担金		
総務部長段階査定額	45,000	使用料		
市長段階査定額	45,000	手数料		
区分	補正額	財産収入		
財源内訳	33,750	寄付金		
国・県支出金	0	繰入金		
地方債	0	贈収入		
その他	0	その他		
一般財源	11,250			
計	45,000			
行財政改革課処理欄				

人001	項目名	フードサポート事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	--

予算書項目	フードサポート事業費	ページ	93
-------	------------	-----	----

所 属 名	総務部人権政策局 人権推進課
-------	-------------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	民生費
項	社会福祉費
目	人権交流プラザ管理費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	2,868
-----	-------

総務部長段階査定額	2,868
-----------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	2,868
---------	-------

区 分		補正額
財 源 内 訳	国・県支出金	2,294
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	574
	計	2,868

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】 中央人権福祉センター 0857-24-8241</p> <p>【10次総の施策体系】 1401</p> <p>【事業の経過及び背景】 鳥取市地域食堂ネットワークは、地域食堂へ運営に必要な食材等を提供するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う収入減等により緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった者への生活に必要な食料等を提供している。</p> <p>【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、今後も不安定な雇用状況等による生活困窮者の支援件数が増加すると見込まれることから、本市の生活困窮者支援の強化を目的に本事業を充実する必要がある。</p> <p>【事業の内容】 鳥取市地域食堂ネットワークが行う、「食品ロス削減」の観点等から食品を提供していただける法人等の拡大やフードドライブへの市民の協力を促す活動に対する強化を支援し、提供された食品等の効率的かつ効果的な活用を図る。 ・フードドライブ等の運営に係る経費</p>

危001	項目名	災害対策本部室維持管理費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	総合防災対策費	ページ	77	所 属 名
年度	R2	危機管理部 危機管理課		
会計名	一般会計			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	諸費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	1,356			
総務部長段階査定額	1,356	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,356	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	1,084		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	272		
	計	1,356		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b>				
【問合せ先】 危機対策係 0857-30-8033				
【10次総の施策体系】 4101				
【事業の経過及び背景】 新本庁舎建設に伴い災害対策拠点施設である災害対策本部を整備し、開庁にあわせて運用を開始した。				
【事業の目的及び効果】 災害対策本部室及び各種システム・設備の維持管理により、災害時における情報収集能力の向上、被災者・従事者・物資等避難生活に係る情報の処理能力の向上を図り、迅速・きめ細やかな災害対応につなげる。				
【事業の内容・実績】 事業の内容…災害対策本部室と消防局をテレビ会議で接続する。 災害対策本部室に係る事業経過 平成30年度 75,115千円 各システム、災害対策本部室整備業務 プロポーザル実施 令和元年度 198,224千円 システム構築、設備導入→運用開始 令和2年度(見込) 1,356千円 テレビ会議拠点(消防局)追加業務 (新型コロナ臨時交付金(国3次補正))				

危002	項目名	防災ラジオ整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	防災ラジオ整備事業費	ページ	77	所 属 名
年度	R2	危機管理部 危機管理課		
会計名	一般会計			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	諸費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	65,219			
総務部長段階査定額	65,219	その他財源の内訳		
市長段階査定額	65,219	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	52,175		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	13,044		
	計	65,219		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b>				
【問合せ先】 危機対策係 0857-30-8033				
【10次総の施策体系】 4101				
【事業の経過及び背景】 本市では、緊急情報の発信手段として、主に防災行政無線を使用している。しかし、屋外拡声子局を主整備とする防災行政無線のデジタル化を推進するにつれ、環境音や住家の気密性に屋外拡声子局の音声が届かなくなることを原因とした屋内情報伝達の需要が高まったため、新たな緊急情報の伝達手段を整備するもの。				
【事業の目的及び効果】 コミュニティFMの電波を活用し、防災行政無線やJ-ALERTなどの緊急情報伝達装置と連動した防災ラジオが利用できるようFM鳥取放送局内の整備を行い、併せて防災ラジオ端末の普及促進を行うことで、確実かつ安心安全な防災情報の発信力を向上させるもの。				
【事業の内容】 防災ラジオ販売台数 7,000台(令和3年度販売見込) ※令和2年度販売台数 14,500台(実績見込)				
【今後の取り組み】 新型コロナ臨時交付金(国3次補正)を活用し、新たな情報伝達手段を整備することで、災害に強いまちづくりを推進する。				



企001	項目名	市内学生支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	---

予算書項目	高等教育機関在学学生支援事業費	ページ	75
-------	-----------------	-----	----

所属名	企画推進部 政策企画課
-----	----------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	16,000
-----	--------

総務部長段階査定額	16,000
-----------	--------

市長段階査定額	16,000
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	12,800
地方債	0
その他	0
一般財源	3,200
計	16,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】企画調整係 0857-30-8012</p> <p>【10次総の施策体系】1102</p> <p>【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の拡大は、アルバイトや実家の収入の減少等により、大学等に通う学生の生活に大きな影響を及ぼしている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市に所在する大学及び専門学校が、新型コロナウイルス感染症の影響に対し実施する取組に要する経費を交付することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている学生を支援することを目的とする。</p> <p>【事業の内容】 ○対象 市内に所在する大学及び専門学校 ○対象事業 大学等が学生を臨時的に直接雇用する事業 ・授業を円滑に実施するためのアシスタントとして雇用 ・学内の新型コロナウイルス感染症対策に係る様々な業務の補助アシスタントとして雇用 ○事業費 ・補助率:10/10 ・予算額:16,000千円 (1校当たりの上限額 大学:5,000千円、専門学校:1,000千円)</p>
--

企002	項目名	受験生等PCR検査費用補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	--

予算書項目	高等教育機関在学学生支援事業費	ページ	75
-------	-----------------	-----	----

所属名	企画推進部 政策企画課
-----	----------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	63,028
-----	--------

総務部長段階査定額	63,028
-----------	--------

市長段階査定額	63,028
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	50,422
地方債	0
その他	0
一般財源	12,606
計	63,028

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】企画調整係 0857-30-8012</p> <p>【10次総の施策体系】1102</p> <p>【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の拡大により、県外の大学等を受験する受験生や同行者が、鳥取市に帰ってからの日常生活に不安や不便を感じている。</p> <p>【事業の概要・目的】 受験生等が県外大学等を受験し帰省した後の自主的なPCR検査に係る費用を補助することにより、PCR検査を受けやすい環境を整備し、受験生等が日常生活を営む上での不安の解消及び受験生等の経済的な負担軽減を図り受験生等を支援する。</p> <p>【事業の内容】 (1) 補助対象者 鳥取県外の大学、短期大学、専門学校、高等専門学校、高等学校、中等学校又は中学校を受験する鳥取市内在住の受験生(年齢不問)及び受験の付き添いで県外へ同行した鳥取市在住の者(1名以内) (2) 補助対象となる検査 令和3年2月1日から3月31日までに受けたPCR検査。ただし、鳥取市に戻った日から14日以内に検査を受けたもの。 (3) 補助額 PCR検査の受験費用に要した実費の内、5,000円/件を超える費用。 (補助上限額:20,000円/件) (4) 補助金交付申請可能回数 1人の受験生につき、申請は2回まで</p> <p>【事業費内訳】 補助金 12,310円/人×5,000人=61,550千円 (その他の経費) チラシ印刷代等 508千円 決定通知郵送代 420千円 振込手数料 550千円</p>
--

企003	項目名	市政広報費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	市政広報費	ページ	71	所 属 名
年度	R2	企画推進部 秘書課		
会計名	一般会計			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	文書広報費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	14,343			
総務部長段階査定額	14,343	その他財源の内訳		
市長段階査定額	14,343	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	11,474		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	2,869		
	計	14,343		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b>				
【問合せ先】 広報室 0857-30-8008				
【10次総の施策体系】 5101				
【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症について、市としての対応や支援策などの信頼できる情報を適切に発信することが求められている。				
【事業の目的及び効果】 各広報媒体の特性を生かしながら、新型コロナウイルス感染症に関する情報や市の方針・施策について効果的に情報提供を行っていくことで、市民生活の安心・安全を確保する。 また、首都圏等に向けて、WEB動画を活用した情報発信を行うことで、アフターコロナを見据えた本市への興味・関心の高まりにつなげていく。				
【事業の内容】 新聞折込チラシ・・・・・・・・鳥取市全域（73,050部）へ折込チラシを配布 テレビスポットCM・・・・・・・・民放2社：週3回（15秒CM）を放送 YouTube広告(true view)・・WEB動画60秒2本（春夏篇、秋冬篇）の制作含む				

企004	項目名	外国人住民相談機能強化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	国際交流促進費	ページ	73	所 属 名
年度	R2	企画推進部 文化交流課		
会計名	一般会計			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	企画費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	668			
総務部長段階査定額	471	その他財源の内訳		
市長段階査定額	471	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	376		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	95		
	計	471		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b>				
【問合せ先】 都市交流係 0857-30-8022				
【10次総の施策体系】 3204				
【事業の経過及び背景】 多文化共生のまちづくりを進める中、新型コロナウイルス感染拡大により、対面による情報提供や相談対応を行うことが難しくなっており、感染リスクの低減を図りつつ外国人住民に対する支援を継続するための仕組みが必要となっている。				
【事業の目的及び効果】 生活情報の提供、各種講座の開催、相談対応などをオンラインで行うことにより外国人住民などの安心・安全ならびに利便性の向上を図る。				
【事業の内容】 国際交流プラザなどでの、オンラインによる情報発信や相談業務、各種講座のライブ配信などに必要となるパソコン及び周辺機器を整備する。 ・パソコン、スピーカーフォン、WEBカメラなど 471千円				

企005	項目名	文化芸術のまちづくり推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	文化振興費	ページ	151	所 属 名
年度	R2	企画推進部 文化交流課		
会計名				
一般会計				
款	教育費			
項	社会教育費			
目	文化振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	4,382			
総務部長段階査定額	3,070	その他財源の内訳		
市長段階査定額	3,070	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	2,456		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	614		
	計	3,070		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021

【10次総の施策体系】3301

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルス感染拡大の収束後において、文化芸術団体などが活動を再開・継続していくうえで、活動に関する情報発信や感染予防対策に対する支援が必要となっている。

【事業の目的及び効果】  
文化芸術団体と連携し、「文化芸術の良さ」を内外に広く発信することにより、文化芸術活動の持続発展並びに地域で文化芸術活動を応援する機運の醸成につなげる。また、文化施設にサーマルカメラ（非接触型体温測定機器）を導入することにより、感染予防対策の充実を図ることで文化芸術活動における安心・安全の向上につなげる。

【事業の内容】  
(1) 文化芸術の普及啓発（ラジオ放送・動画配信）  
FM鳥取と連携し、市内で活動する文化芸術団体等の活動をラジオ放送やインターネット動画等で公開、文化芸術活動を市民に発信する。 1,684千円  
(2) サーマルカメラ導入  
市民会館など市有施設にサーマルカメラを導入し、施設での感染予防対策を図る。  
サーマルカメラ3台 386千円  
(3) 地元芸術家活用支援事業補助  
本市にゆかりのある芸術家を活用した事業を実施する市内の団体等に対し事業費の一部を補助することにより、芸術家の活動を支援する。  
上限20万円×5事業 1,000千円

企006	項目名	鳥取市DX推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	鳥取市DX推進事業費	ページ	75	所 属 名
年度	R2	企画推進部 情報政策課		
会計名				
一般会計				
款	総務費			
項	総務管理費			
目	企画費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	93,565			
総務部長段階査定額	93,565	その他財源の内訳		
市長段階査定額	93,565	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	74,852		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	18,713		
	計	93,565		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】情報政策係 0857-30-8026

【10次総の施策体系】5401

【事業の経過及び背景】  
新型コロナ対策における「新たな日常」へ対応するため、デジタル技術より積極的な活用が必要である。

【事業の目的及び効果】  
デジタル技術の活用により、市民の利便性の向上を図るとともに職員の事務処理の効率化・負担軽減を図り、新型コロナ対策における「新たな日常」に対応するため、自治体デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する。

【事業の内容】  
市民の利便性の向上  
(1) 本庁舎・総合支所の空き会議室を利用したサテライトオフィス拠点の創出  
① 総合支所のネットワーク更新による業務継続（BCP）対策  
総合支所に本庁舎と同様のネットワーク環境（無線AP等）を整備し、執務室以外での業務が可能な環境を整備する（チャットサーバ含む）  
② オンライン会議環境充実のためのWi-Fi接続拠点の増速化対応  
本庁舎等の会議室等でのWi-Fi接続によるインターネット接続環境の増速化により高速インターネット環境を整備する  
③ 市民交流棟多目的室における市民向けオンライン会議設備の整備  
市民交流棟多目的室でオンライン会議等実施するためのカメラ等の貸出用機材を整備する  
(2) 「FM鳥取」放送におけるトンネル内難聴対応  
鳥取西道路及び鳥取道の主要トンネル内で放送可聴とするための設備を整備する

市001	項目名	とっとり暮らし情報キャッチアップ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	---

予算書項目	総合企画費	ページ	73
-------	-------	-----	----

所属名	市民生活部 地域振興課
-----	----------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	9,635
-----	-------

総務部長段階査定額	8,877
-----------	-------

市長段階査定額	8,877
---------	-------

区分	補正額
国・県支出金	7,102
地方債	0
その他	0
一般財源	1,775
計	8,877

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】 移住定住促進係 0857-30-8173</p> <p>【10次総の施策体系】 3201</p> <p>【事業の経過及び背景】 R2年4月の緊急事態宣言発令後も電話・メール・窓口での移住相談の受付を継続してきたが、4・5月の相談件数が昨年度比で半減した。以降も都道府県をまたいだ移動が制限・自粛されたことや、3密を避けるために都市部で開催される相談会が全て中止（一部オンライン化）となったこと、さらには感染者数増大により緊急事態宣言が再発令されたことにより、移住検討者等とリアルに繋がる機会が失われている状況が続いている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市の魅力や取組を地域や分野ごとに改めて把握するとともに最新情報を入手し、動画や画像を活用しながら「とっとり暮らし」をイメージしていただくための情報を移住定住専用のWEBサイトで表現・公開し、どこに住んでいても「繋がる」、いつでも「見える」、ふとした拍子に「ふるさとを想う」などのコンテンツを同サイト内に盛り込むことで情報発信レベルを引き上げることにより、定住・関係・交流人口の一層の拡大を図る。</p> <p>【事業の内容】 (1) 地域等の魅力取材 (2) 移住定住ポータルサイトの新設</p>

福001	項目名	在宅介護予防事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	在宅介護予防事業費	ページ	89
年度	R2	所 属 名 福祉部 長寿社会課	
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	老人福祉費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	3,154		
総務部長段階査定額	3,154	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,154	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	2,523	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	631	
	計	3,154	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 地域包括ケア推進係 0857-30-8213

【10次総の施策体系】 1301

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルス感染症の感染予防のための外出自粛に伴い、身体機能、認知機能の低下等によるフレイル状態に陥る高齢者の増加が危惧されている。

【事業の目的及び効果】  
新型コロナウイルス感染症対策として介護サービスを利用していない高齢者を対象に自宅を訪問し、自宅で取り組める運動指導やチェックリストを活用した身体状況のモニタリングを行う仕組みの構築を図る。

【事業の内容・実績】

- ・概ね月1回利用者宅を訪問（事業は3ヶ月間を想定）
- ・チェックリストシステムを使用し対象者の身体状況等を確認
- ・在宅で可能な運動の指導
- ・翌月、再度訪問し実施確認及び健康チェック（一人あたり20～30分）

福002	項目名	保護決定等体制強化事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	保護決定等体制強化事業費	ページ	87
年度	R2	所 属 名 福祉部 生活福祉課	
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	社会福祉総務費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	2,287		
総務部長段階査定額	2,287	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,287	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	2,172	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	115	
	計	2,287	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 生活支援係 0857-20-3476

【10次総の施策体系】 1304

【事業の経過及び背景】  
本市の生活保護の申請件数は、年度当初からほぼ横ばいで推移しているが、全国的には増加傾向にあり、この厳しい経済状況が続けば、本市でも徐々に相談・申請件数が増加していくことが予想される。

【事業の目的及び効果】  
新型コロナウイルス感染症の影響による生活保護の相談や申請の増加に対応するため、生活保護の専門的知識を有する面接相談員を1名増員し、相談受付体制を強化する。

【事業の内容】  
現在、生活福祉課内に面接相談員を2名配置しているが、1名増員し3名体制とする。

福003	項目名	国民健康保険費特別会計へ繰出(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	--

予算書項目	国民健康保険費特別会計へ繰出	ページ	101
-------	----------------	-----	-----

所属名	福祉部 保険年金課
-----	--------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	民生費
項	他会計繰出
目	国民健康保険費特別会計へ繰出

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	8,682
-----	-------

総務部長段階査定額	8,682	その他財源の内訳
-----------	-------	----------

市長段階査定額	8,682	分担金	0
---------	-------	-----	---

区分		補正額	負担金	使用料	手数料	財産収入	寄付金	繰入金	贈収入	その他
財源内訳	国・県支出金	6,945	0	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,737	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	8,682	0	0	0	0	0	0	0	0

行財政改革課処理欄
-----------

<p style="text-align: center;"><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】庶務係 0857-30-8221</p> <p>【10次総の施策体系】1304</p> <p>【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策や経済対策の費用を盛り込んだ国の令和2年度第3次補正予算が令和3年1月28日に可決・成立した。</p> <p>【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応に必要な経費に係る国民健康保険費特別会計への繰出。</p> <p>【事業の内容・実績】 佐治診療所における新型コロナウイルス感染症拡大防止対応。</p>
---

健001	項目名	保育所緊急整備事業費補助金(国3次補正)
------	-----	----------------------

予算書項目	私立保育園運営施設助成費	ページ	97
-------	--------------	-----	----

所 属 名	健康こども部 こども家庭課
-------	------------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	民生費
項	児童福祉費
目	保育所費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	329,798
-----	---------

総務部長段階査定額	329,798
-----------	---------

市長段階査定額	329,798
---------	---------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	260,012
地方債	69,700
その他	0
一般財源	86
計	329,798

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【事業の経過及び背景】 近年の保育需要の増大により保育ニーズの低年齢化が進むなか、保育園の収容力不足の解消や幼保連携の推進を図るため、対応施設の整備が必要となっている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 国の「保育所等整備交付金」や「認定こども園施設整備交付金」、「安心こども基金」を活用して、民間法人の施設整備に対する助成を行い、保育園の定員を増加させ、待機児童対策や、施設の老朽化等に対する整備による園児・保育所等の安全性の確保を行う。</p> <p>【事業の内容】 R3年度の民間保育施設の施設整備に対する助成 (国3次補正) 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に基づく事業 ※耐震化率の低い施設の耐震化整備</p> <p>《青翔開智幼稚園・保育園》：学校法人修立幼稚園 整備内容：改築（R2～R3） 総事業費：611,614千円（見込） R3助成額：168,660千円（見込） 補助率：補助基準額の3/4</p> <p>《鳥取第三幼稚園》：学校法人鳥取学園 整備内容：改築（R3～R4） 総事業費：522,824千円（見込） R3助成額：161,138千円（見込） 補助率：補助基準額の3/4</p>

健保001	項目名	市立病院事業会計へ繰出(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))																						
予算書項目	市立病院事業会計へ繰出	ページ	113	所 属 名																				
年度	R2	健康こども部鳥取市保健所 保健医療課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】保健医療課 0857-30-8531																							
款 衛生費	【10次総の施策体系】1301																							
項 他会計繰出	【事業の経過及び背景】 令和2年12月15日、国の令和2年度第3次補正が閣議決定され、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策やポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現などに係る経費が追加計上された。 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策については、PCR検査及び抗原検査等検査体制に係る費用や、新型コロナウイルス感染症患者の入院医療費の支援などが継続して計上された。																							
目 市立病院事業会計へ繰出	【事業の目的及び効果】 開設者が負担すべき院内感染防止にかかる経費を操出し、医療提供体制の維持を図る。																							
(単位：千円)	【事業の内容】 市立病院内での感染防止を図るための施設整備事業や医療提供体制の充実により、医療環境の整備を行う。またドライブスルーによるPCR検体の採取を実施するに当たり必要経費を操出する。																							
補正前額	0	総務部長段階査定額																						
要求額	26,694	市長段階査定額																						
26,694	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>				その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	0																							
その他	0																							
区分	補正額	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>21,355</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,339</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26,694</td> </tr> </table>			区分	補正額	国・県支出金	21,355	地方債	0	その他	0	一般財源	5,339	計	26,694								
区分	補正額																							
国・県支出金	21,355																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	5,339																							
計	26,694																							
財源内訳		<table border="1"> <tr> <th>財源内訳</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>21,355</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,339</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26,694</td> </tr> </table>			財源内訳	補正額	国・県支出金	21,355	地方債	0	その他	0	一般財源	5,339	計	26,694								
財源内訳	補正額																							
国・県支出金	21,355																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	5,339																							
計	26,694																							
行財政改革課処理欄																								

健保002	項目名	不妊治療費等支援事業費																						
予算書項目	不妊治療費等助成事業費	ページ	105	所 属 名																				
年度	R2	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584																							
款 衛生費	【10次総の施策体系】1201																							
項 保健衛生費	【事業の経過及び背景】 不妊治療費は保険適用されないため、国は不妊に悩む方への特定不妊治療支援事業を実施し治療費の一部を助成してきた(1/2国庫負担)。令和3年1月1日から国の助成制度が拡大された。 また、鳥取県独自の上乗せ・追加助成制度も設けられている(県負担)。 中核市移行に伴い、平成30年度から鳥取市保健所が実施している。																							
目 母子保健費	【事業の目的及び効果】 不妊に悩む夫婦等に対し、治療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図り、子どもを望む夫婦等が安心して子どもを生み育てることができるよう支援する。																							
(単位：千円)	【事業の内容・実績】																							
補正前額	101,633	<特定不妊治療費助成(国制度)> 初回治療開始時の妻の年齢が40歳未満の場合：6回、43歳未満の場合：3回 助成額：1治療あたり330,000円(国150,000円、市150,000円、県30,000円) (R3.1.1 1治療あたり300,000円(国150,000円、市150,000円) 終了～) 1治療あたり110,000円(国50,000円、市50,000円、県10,000円)																						
要求額	1,358	<特定不妊治療費助成(県制度)> 助成対象：国の助成回数上限を超える治療に対して回数制限を設けて助成																						
1,358	<人工授精費助成(県制度)> 妻35歳未満：対象経費の7/10を年度上限140,000円助成、通算2年度まで 妻35歳以上：対象経費の1/2を年度上限100,000円助成、通算2年度まで (実績(東部1市4町))																							
総務部長段階査定額	1,358	H30 特定不妊治療 国制度：391件 64,804,381円 / 県制度：86件 6,708,000円 人工授精 105件(組) 2,309,356円																						
市長段階査定額	1,358	R元 特定不妊治療 国制度：413件 67,554,816円 / 県制度：99件 7,722,000円 人工授精 110件(組) 2,343,671円																						
区分	補正額	R2 特定不妊治療 国制度：447件 91,400,000円 / 県制度：83件 6,488,000円 (見込) 人工授精 144件(組) 2,970,000円																						
財源内訳		※その他財源の諸収入は、中核市関連県負担金																						
国・県支出金	3,937	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>△ 6,840</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	△ 6,840	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
贈収入	△ 6,840																							
その他	0																							
地方債	0	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>補正額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>3,937</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>△ 6,840</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,261</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,358</td> </tr> </table>			区分	補正額	国・県支出金	3,937	地方債	0	その他	△ 6,840	一般財源	4,261	計	1,358								
区分	補正額																							
国・県支出金	3,937																							
地方債	0																							
その他	△ 6,840																							
一般財源	4,261																							
計	1,358																							
その他	△ 6,840																							
一般財源	4,261																							
計	1,358																							
行財政改革課処理欄																								



経001	項目名	地産地消推進の店PR事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	地産地消推進事業費	ページ	117
年度	R2	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	855		
総務部長段階査定額	855	その他財源の内訳	
市長段階査定額	855	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	684	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	171	
	計	855	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282 【10次総の施策体系】2103 【事業の経過及び背景】 地元の農水産物を積極的に活用する市内の飲食店を「地産地消の店」として認定し、本市公式ウェブサイトによる店舗紹介及び紹介冊子の作成・配架などにより、周知・広報を行っている。新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて「地産地消の店」においても大きな影響を受けている現状から、より効果的な周知・広報を通じて、これまで以上に地産地消をPRし、経済活動の活性化を図る。 【事業の目的及び効果】 従来の周知方法に加えて、地産地消の店をウェブサイトで紹介することで、より効果的なPRを行う。また、英語版のページを併せて開設することで、ポストコロナにおけるインバウンド需要の取り込みを図る。 【事業の内容】 多数のアクセスを見込むことができるウェブサイトへ地産地消の店を掲載し、PRする。			

経002	項目名	商店街活性化支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	125
年度	R2	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	50,000		
総務部長段階査定額	50,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	50,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	40,000	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	10,000	
	計	50,000	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282 【10次総の施策体系】2103、3203 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症拡大を受け外出自粛が広がる中、商店街は利用者の減少など大きな影響を受けている。今後、ウィズコロナへ対応する取組が商店街に求められていく中、消費者の継続的な商店街利用を促すための仕掛け作りが必要である。 【事業の目的及び効果】 商店街において活性化につながる事業を企画及び実施することで、商店街の認知→商店街の利用→商店街への定着という一連の流れを生み出し、商店街の利用者を定着させるとともに、市内商店街が運動して盛り上がる機運の醸成へつなげる。 【事業の内容】 市内商店街の魅力発信等、その振興や発展に資する事業を企画及び実施する。実施に当たっては、公募型プロポーザルによる事業委託とし、民間事業者等のノウハウを最大限に活かした取組とする。			

経003	項目名	関西情報発信拠点推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	125
年度	R2	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	4,000		
総務部長段階査定額	4,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	4,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	3,200	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	800	
	計	4,000	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283 【10次総の施策体系】2202 【事業の経過及び背景】 平成29年度より、主要商圏である関西圏において、麒麟のまち圏域1市6町(鳥取県：鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町、兵庫県：香美町・新温泉町)のブランド化を推進するため「麒麟のまち関西情報発信拠点」(大阪市北区中之島)を整備・運営し、圏域の広域的な連携により、交流人口の増加、移住促進、地元産品の販路拡大を図っている。 【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、時間短縮・休業等の営業自粛を余儀なくされ、併せて、入居するビルのワーカー数の減少(リモートワークの推進)、夜間のアルコールを伴う飲食控え、集団での飲食の減少等により、利用者数・売上が落ち込んでいる。 この対策として、継続して利用者されている方へ、圏域の魅力再発信、ECサイト・HP等の非接触型ツールの促進を行っているが、さらにキャンペーン等を行い、利用者数・売上が回復させる。 【事業の内容】 委託先：地域商社とっとり 1 季節ごとの目玉食材を用いたキャンペーンの実施 1,500千円 松葉ガニなどの目玉食材や流通経路を持たない食材・商品を広く利用するため物流費を含めた仕入費用を補填し、価格を抑えて提供。 2 施設内の他店舗との連動キャンペーン 2,000千円 施設内の他店舗に圏域食材を卸し、麒麟のまちフェアを企画・運営。 3 事務費等 500千円 ※ 令和2年12月期 土日祝休業(フェスティバルホールイベント中止) ・来館者数 3,088人(前年同期5,097人) ・全体売上 3,525千円(前年同期6,514千円)			

経004	項目名	地元企業早期ブランディング事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	125
年度	R2	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	1,599		
総務部長段階査定額	1,599	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,599	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,279	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	320	
	計	1,599	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284 【10次総の施策体系】2101 【事業の経過及び背景】 県外への転出は高水準で推移しており、特に進学・就職などを主な要因に10代後半及び20代の転出が際立っている。このような中、これまで高校生を対象としたバスによる大規模な企業見学会を実施してきたが、高校卒業生全体の約8割を占める進学者(普通科)層は取り込めていない。また、アフターコロナを見据えた新様式への転換が求められている。 【事業の目的及び効果】 高校生のうちから地元企業の仕事やその魅力、学びと仕事のつながりや広がりを知ること、ネームバリューや企業規模に左右されない地元就職や将来的な地域への人材還流(大学等卒業後のUターン就職)につなげる。 【事業の内容】 労働需給の均衡に向けた諸課題解決のために産学官連携で組織した鳥取市雇用促進協議会が実施する新様式の「若者の地元定着促進事業」に対して補助を行う。地元企業を高校生の体験型探究学習の場として提供してもらい、オンライン学習プログラムと地元企業での小規模な職場体験を組み合わせることで、コロナ禍においても地元企業の認知度を向上させる。			

経005	項目名	人材確保デジタル化支援事業補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	125
年度	R2	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	15,500		
総務部長段階査定額	15,500	その他財源の内訳	
市長段階査定額	15,500	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	12,400	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,100	
	計	15,500	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284 【10次総の施策体系】2101 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、これまでの対面での採用活動がオンラインに切り替わる中、市内事業者の導入は進んでいない。また、将来的な人材確保にあたって重要となる早い時期からの学生との接点創出に向けては、デジタル技術活用による効果的な企業PRが必須となっている。新型コロナウイルス感染症の影響で働き方に対する意識変化や地方移住の機運が高まる中で、アフターコロナを見据えた採用プロセスのデジタル化は喫緊の課題となっている。 【事業の目的及び効果】 人材確保に直結する企業説明会や採用活動のオンラインシステムを導入する市内中小企業を支援することで、市内中小企業の人材確保と市内就職の促進を図る。 【事業の内容】 ①導入支援セミナー経費 対象者：採用活動のデジタル化を進める市内中小企業者等 ②導入支援補助金 (1) 補助対象者：導入支援セミナーを受講して、採用活動のオンライン化を進める市内中小企業者等 (2) 補助限度額：500千円(補助率：2/3) (3) 補助対象経費：オンラインシステム利用経費(ライセンス料等)、導入支援コンサルティング経費、その他採用活動等のオンライン化促進策と認められる経費			

経006	項目名	中心市街地活性化推進事業補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	125
年度	R2	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	1,200		
総務部長段階査定額	1,200	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,200	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	960	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	240	
	計	1,200	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282 【10次総の施策体系】2103、3203 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、商店街における利用客の減少が進んでいる。また、地域住民やコミュニティにとっての商店街の位置づけは「単なる買物の場」ではなく、「多世代が共に暮らし、働き、交流する場」へとシフトしてきており、商店街にも中長期的なビジョンの策定が求められる。 【事業の目的及び効果】 地域のニーズや課題を踏まえ、ウィズコロナ対応の視点を盛り込んだ商店街のビジョンを策定することにより、持続的な取組に結び付けていくとともに、ビジョンに共感する新規創業希望者の参入などにぎわい形成の好循環を図る。 【事業の内容】 商店街の持続的発展を企図した中長期ビジョンを策定及び実行するに当たり、必要となる外部人材の招聘に係る報償費等について支援を行う。 (1) 補助対象者：商店街振興組合 (2) 補助限度額：600千円(補助率：4/5) (3) 補助対象経費：報償金や旅費等、外部人材の招聘に要する経費			

経007	項目名	伝統工芸伝承施設受入体制整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	伝統産業等支援事業費	ページ	125	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課
年度	R2			
会計名				
一般会計				
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	3,300			
総務部長段階査定額	3,300	その他財源の内訳		
市長段階査定額	3,300	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	2,640		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	660		
	計	3,300		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 地域経済係 0857-30-8282

【10次総の施策体系】 2103

【事業の経過及び背景】  
伝統工芸体験型施設「あおや和紙工房」の紙漉き体験工房内には換気設備、冷暖房などの換気システムが設置されておらず、コロナ禍において、利用者の感染機会の減少、安心できる居場所であるための受け入れ体制の整備が求められている。

【事業の目的及び効果】  
体験工房内に空調設備を設置することで、利用者が安心できる環境を整備するとともに、感染防止のためにマスクやフェースシールド等を装着した状況でも、季節にかかわらず安全・安心に紙漉き体験ができる。

【事業の内容】  
体験工房内に空調設備を設置する。

経008	項目名	企業誘致推進費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	125	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課
年度	R2			
会計名				
一般会計				
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	47,285			
総務部長段階査定額	47,285	その他財源の内訳		
市長段階査定額	47,285	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	37,828		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	9,457		
	計	47,285		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 誘致・振興係 0857-20-3225

【10次総の施策体系】 2102

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、全国に緊急事態宣言が発令され、外出自粛、出勤制限等により、企業は在宅でのリモートワークの導入や、オフィスの地方分散の検討を進める企業が増加している。

【事業の目的及び効果】  
ワーケーションモデルプランを作成し、動画による情報発信をすることで、ワーケーションの適地としての鳥取を広くアピールするとともに、オフィス移転に要する経費負担を軽減することで、地方へのオフィス移転の流れを鳥取に取り込む。

【事業の内容】  
①ワーケーションプランの作成  
「遊び、働き、学ぶ。何度でも来なくなる鳥取市ワーケーションモデルプラン」を作成して、旅行商品として展開し、併せて情報発信することで、さらなる集客効果を目指す。  
委託料 6,185千円  
②オフィス移転・新設支援  
本市にオフィスを移転・新設する事業者が賃貸するテナント等の改修費及び移転する設備等の移送費を支援する。  
補助率1/2 補助上限：10,000千円  
補助金 10,000千円×4件 =40,000千円  
③オンラインマッチングイベント出展  
地方へのビジネス参入検討企業と自治体とのマッチングイベントに参加することで、企業とのパイプが出来、本市へのオフィス誘致につなげていく。  
出展料 550千円×2回=1,100千円

経009	項目名	労働力確保対策企業支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	125
年度	R2	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	15,976		
総務部長段階査定額	15,976	その他財源の内訳	
市長段階査定額	15,976	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	12,780	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,196	
	計	15,976	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 誘致・振興係 0857-20-3225

【10次総の施策体系】 2102

【事業の経過および背景】  
本市では、人口減少や少子高齢化の進展もあり、労働力人口が減少傾向となっている。一方、積極的な企業の誘致活動の成果もあり求人が増える中、地元中小企業における人手不足が懸念されており、地元産業の振興のための人材確保が喫緊の課題となっている。  
国においては、外国人の高度人材の受入れを拡大していく取組みを進めるとともに、全国的に日本語学校の設定が増えている。

【事業の目的及び効果】  
新型コロナウイルス感染症の拡大により、あらゆる業種が売上高等の減少の影響を受ける中、海外との往来も困難となり、企業が外国人の高度人材の活用を見送るなどしたことにより、日本語学校の新年度の入学予定者が大幅に減少している。  
そのようななか、ウィズコロナ・アフターコロナに向けて、日本語学校の持続的運営のための支援をすることで、地元企業の外国人の高度人材の雇用確保を促す。  
これにより、県外及び国外から労働力が市内に移入することで、人口増加及び経済活動の活性化が図られる。

【事業の内容】  
(仮称) 鳥取市新型コロナウイルス感染症対策日本語学校緊急支援事業補助金  
補助対象 日本語学校の運営経費の一部  
補助率 1/3

経010	項目名	中小企業事業再構築支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	125
年度	R2	所 属 名 経済観光部 企業立地・支援課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	商工業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	113,700		
総務部長段階査定額	113,700	その他財源の内訳	
市長段階査定額	113,700	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	90,960	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	22,740	
	計	113,700	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 企業支援係 0857-20-3223

【10次総の施策体系】 2102

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な売り上げ減により市内企業の多くが厳しい経営状況にあるが、コロナ融資（無担保・無利息）をはじめ、雇用調整助成金や持続化給付金、県・市の様々な緊急支援策により、何とか持ちこたえている。  
しかしながら、現状のままではアフターコロナのニューノーマル（新しい生活様式）に対応できない事業形態の企業・事業者を中心に廃業・倒産が増加してくることが懸念される。

【事業の目的及び効果】  
アフターコロナのニューノーマルに対応できるよう、地元中小企業が事業を再構築するための計画策定やそれを実行するための経費を支援することで、経営課題を解決し、事業継続を図ることができる。

【事業の内容】  
① 事業再構築計画策定支援委託業務  
商工団体に対し、事業者が策定する「事業再構築計画」の作成支援を委託する。  
8,000円×150件=1,200千円  
② (仮称) 鳥取市中小企業事業再構築支援事業補助金  
対象者：新型コロナの影響により売り上げが減少した事業者  
対象経費：事業の再構築のために専門家に相談する経費、事業再構築計画を実行するための経費  
補助金額：事業費2,000千円までは補助率1/4  
2,000千円以上は補助率1/2、補助上限額：1,000千円  
平均補助額750千円×150件=112,500千円

経011	項目名	とっとりブランド情報発信事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	観光活動費	ページ	127
年度	R2	所 属 名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	観光費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	18,503		
総務部長段階査定額	18,503	その他財源の内訳	
市長段階査定額	18,503	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	14,802	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,701	
	計	18,503	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292

【10次総の施策体系】 2201

【事業の経過及び背景】  
県外への移動自粛などにより、対外的な観光プロモーション活動が困難な中、効果的な広報手段により観光誘客を図る必要がある。

【事業の目的及び効果】  
将来的な観光需要の回復を見据え、ウェブによる情報発信の充実・強化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会のホームページをリニューアルし、観光消費額の拡大を目指す。また、電子媒体を活用した効果的な情報発信を行い、観光誘客を図る。

【事業の内容】  
①鳥取市観光コンベンション協会のHPリニューアル  
事業費：12,208千円  
コンテンツ管理システムを入れ替え、画面デザインの変更をはじめ、掲載コンテンツ量の増加や、GPSと連動した自動周遊スポット提案、SEO対策など各種機能を充実し、情報発信の強化を図る。  
②電子旅行雑誌「旅色」の制作・発信  
事業費：6,295千円  
安心・安全な観光をテーマに、著名人を起用した電子旅行雑誌「旅色」を制作し、麒麟のまち圏域の各市町や各観光協会のHP、各種SNS等で発信する。

経012	項目名	観光拠点磨き上げ事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	観光活動費	ページ	127
年度	R2	所 属 名 経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名	一般会計		
款	商工費		
項	商工費		
目	観光費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	5,000		
総務部長段階査定額	5,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	4,000	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,000	
	計	5,000	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292

【10次総の施策体系】 2201

【事業の経過及び背景】  
国道9号の交通量減少や、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている白兔周辺エリアの魅力向上に向け、令和2年7月に地元自治会や観光協会などの関係者で構成する「白兔周辺地域魅力創造会議」を設置し、誘客促進等に繋がる各種取組について検討を行っている。

【事業の目的及び効果】  
白兔周辺地域魅力創造会議等が行う各種取組に対し支援することにより、白兔周辺エリアへの誘客及び周遊の促進を図る。

【事業概要】  
事業内容：  
①地域資源を活かした周遊コースの整備  
②アクティブ拠点の整備  
③小沢見地区の美観形成等  
事業主体：白兔周辺地域魅力創造会議ほか  
補助率：10/10

経013	項目名	アドベンチャーツーリズム開発支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	---

予算書項目	観光活動費	ページ	127
-------	-------	-----	-----

所 属 名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-------	----------------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	4,000
-----	-------

総務部長段階査定額	4,000
-----------	-------

市長段階査定額	4,000
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	3,200
地方債	0
その他	0
一般財源	800
計	4,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】 ジオパーク推進係 0857-30-8293</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【事業の経過及び背景】 本市の優れた自然環境を活かしたアドベンチャーツーリズム（自然×アクティビティ）は、アフターコロナを見据えた観光誘客に効果的な体験メニューであるが、従来から砂丘周辺に偏り、全市的な広がりを見せていない。</p> <p>【事業の目的及び効果】 アクティビティ事業者が積極的に取り組む砂丘以外でのアドベンチャーツーリズムの開発整備費等を支援することにより、全市的な自然体験メニューの充実と滞在型観光の推進を図る。</p> <p>【事業内容】 対象経費 アクティビティ等の活動拠点の整備、アドベンチャーツーリズムのメニュー開発、販路開拓等</p> <p>補助率等 補助率 2/3（上限200万円） 件数 2件</p>

農001	項目名	林業・木材産業強化総合対策事業費(国3次補正)		
予算書項目	林業・木材産業強化総合対策事業費	ページ	123	所 属 名
年度	R2	農林水産部 林務水産課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	7,000			
総務部長段階査定額	7,000	その他財源の内訳		
市長段階査定額	7,000	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
財源内訳	区分	補正額		
	国・県支出金	7,000		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
	計	7,000		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 林務係 0857-30-8311 【10次総の施策体系】 2104 【事業の経過及び背景】 「総合的なTPP等関連政策大綱」に即し、新たな国際環境の下で、原木供給の低コスト化を含めて合板・製材の生産コスト低減を進めることにより、競争力の強化を図る必要がある。また、効率的な林業経営が実現できる地域における原木供給の低コスト化等を推進する必要がある。 【事業の目的及び効果】 意欲と能力のある林業経営体に対し、原木を低コストで安定的に供給するための高性能林業機械の導入等に対し支援を行う。 【事業の内容】 高性能林業機械の整備を支援 ①高性能林業機械整備 ウィンチ付きグラブ1台整備 (対象事業費・税別) 14,000,000円 (補助額) 7,000,000円 (補助率) 1/2				

農002	項目名	経営体育成基盤整備事業費(国3次補正)		
予算書項目	県営事業負担金	ページ	119	所 属 名
年度	R2	農林水産部 農村整備課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農地費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	1,693			
総務部長段階査定額	1,693	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,693	分担金	0	
		負担金	564	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
財源内訳	区分	補正額		
	国・県支出金	0		
	地方債	1,100		
	その他	564		
	一般財源	29		
	計	1,693		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317 【10次総の施策体系】 2104 【事業の経過及び背景】 近年、農家の高齢化・後継者不足が深刻であり、農地の耕作者が減少してきている。この地域の農地は、ほ場整備が未実施で、農地の耕作放棄地化の振興が懸念されている。 【事業の目的及び効果】 事業実施地区では、地域の集落営農組織を立ち上げ集団的な農業に取り組むことを検討しているが、農地が狭小・不整形な区画のため、大型機械等による効率的な営農が難しい。ほ場整備を行うことで、効率的で組織的な営農を促進する。 【事業の内容】 ・実施主体 鳥取県 ・事業内容 ほ場整備 (青谷町山根地区) ・事業年度 平成30年度～令和4年度 ・事業費 11,282千円(令和2年度) ・負担区分 国55% 県30% 市10% 地元5% ・市負担額 1,693千円(市負担分+地元負担分) ※その他財源の負担金は、地元負担金				



農003	項目名	地域ため池総合整備事業費(国3次補正)		
予算書項目	県営事業負担金	ページ	119	所 属 名
年度	R2	農林水産部 農村整備課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農地費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	8,800			
総務部長段階査定額	8,800	その他財源の内訳		
市長段階査定額	8,800	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	8,800		
	その他	0		
	一般財源	0		
	計	8,800		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317

【10次総の施策体系】 2104

【事業の経過及び背景】  
事業実施地区のため池は、周辺農地の主要な取水源であるが、決壊した際、周辺への被害が想定されるため、早急な対策が必要となっている。

【事業の目的及び効果】  
ため池の改修を行うことで、決壊を防止し、安定的にかんがい用水を確保する。

【事業の内容】

- ・実施主体 鳥取県
- ・事業内容 ため池改修  
(七谷地区) 七谷池
- ・事業年度 令和2年度～令和5年度
- ・事業費 70,000千円(令和2年度)
- ・負担区分 国55% 県34% 市11%
- ・市負担額 7,700千円
- ・事業内容 広岡溜池  
(広岡地区)
- ・事業年度 令和2年度～令和4年度
- ・事業費 10,000千円(令和2年度)
- ・負担区分 国55% 県34% 市11%
- ・市負担額 1,100千円

農004	項目名	特定農業用管水路等特別対策事業費(国3次補正)		
予算書項目	県営事業負担金	ページ	119	所 属 名
年度	R2	農林水産部 農村整備課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農地費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	10,800			
総務部長段階査定額	10,800	その他財源の内訳		
市長段階査定額	10,800	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	10,800		
	その他	0		
	一般財源	0		
	計	10,800		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317

【10次総の施策体系】 2104

【事業の経過及び背景】  
事業実施地区のかんがい用水管は、当時安価で施工性に優れていた石綿管が主に使用されている。近年は老朽化による管の破裂や漏水事故が頻発しており、用水の安定供給のみならず、修繕時における石綿粉塵飛散による健康被害が危惧されている。

【事業の目的及び効果】  
石綿管使用の管水路を更新することで、石綿起因する健康被害等への影響を未然に防止するとともに、用水の効率化を図り、農業経営の安定及び維持を図る。

【事業の内容】

- ・実施主体 鳥取県
- ・事業内容 石綿管更新  
(湖山砂丘地区)
- ・事業年度 平成27年度～令和6年度
- ・事業費 120,000千円(令和2年度)
- ・負担区分 国55% 県34% 市9% 地元2%
- ・市負担額 10,800千円

農005	項目名	農業用河川工作物応急対策事業費(国3次補正)		
予算書項目	県営事業負担金	ページ	119	所 属 名
年度	R2	農林水産部 農村整備課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農地費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	1,300			
総務部長段階査定額	1,300	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,300	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	1,300		
	その他	0		
	一般財源	0		
	計	1,300		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317

【10次総の施策体系】 2104

【事業の経過及び背景】  
古海第1地区は、一級河川千代川より取水し、受益地の水田へ送水している重要な管路である。この管路は昭和15年にヒューム管により造成されたが、管内の継手、クラックの一部から侵入水が確認され、河川堤防へ影響を及ぼす恐れがある。また、この樋管の造成当時にパイプラインにおける耐震設計が確立されておらず、大規模地震が発生する場合、潰れてしまう恐れがある。

【事業の目的及び効果】  
取水樋管を管更生することで、耐震性を高め、地域の安全・安心を確保する。

【事業の内容】

- ・実施主体 鳥取県
- ・事業内容 取水樋管管更生  
(古海第1地区)
- ・事業年度 令和2年度～令和4年度
- ・事業費 10,000千円(令和2年度)
- ・負担区分 国55% 県32% 市13%
- ・市負担額 1,300千円

農006	項目名	基幹水利施設ストックマネジメント事業費(国3次補正)		
予算書項目	県営事業負担金	ページ	119	所 属 名
年度	R2	農林水産部 農村整備課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農地費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	5,740			
総務部長段階査定額	5,740	その他財源の内訳		
市長段階査定額	5,740	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	5,700		
	その他	0		
	一般財源	40		
	計	5,740		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317

【10次総の施策体系】 2104

【事業の経過及び背景】  
本市の農業用施設は、造成から適切な管理のもと維持されてきているが、耐用年数も大幅に超えていることから、老朽化によりいつ故障してもおかしくない状況になっている。施設によっては、漏水、発錆、ひび割れ等も確認されており、故障が発生した場合は、広大な受益地への用水が提供できなくなり、地域農業に多大な影響を与える恐れがある。

【事業の目的及び効果】  
計画的な施設の更新・補修等による予防保全を行うことにより、農業用水の安定供給と施設管理に要する負担軽減を図る。

【事業の内容】

- ・実施主体 鳥取県
- ・事業内容 揚水機更新、送水管補修  
(古海第2地区)
- ・事業年度 令和2年度～令和5年度
- ・事業費 22,000千円(令和2年度)
- ・負担区分 国50% 県29% 市14% 地元7%
- ・市負担額 3,080千円  
(福部砂丘地区)
- ・事業年度 令和2年度～令和5年度
- ・事業費 19,000千円(令和2年度)
- ・負担区分 国50% 県29% 市14% 地元7%
- ・市負担額 2,660千円

都001	項目名	地図情報デジタル化整備事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	都市計画策定費	ページ	135	所 属 名
年度	R2	都市整備部 都市企画課		
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	都市計画費			
目	都市計画総務費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	77,847			
総務部長段階査定額	77,847	その他財源の内訳		
市長段階査定額	77,847	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	62,277		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	15,570		
	計	77,847		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 都市計画係 0857-30-8323

【10次総の施策体系】 4201

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛等の影響により、市役所窓口に来ることなく都市計画等が確認できる公開型GIS(とっとり市地図情報サービス)の利用ニーズに対応する必要がある。また、現在の公開型GISの都市計画基本図は年数が経過し、最新情報が反映されていないこと、都市計画等の情報の重ね図や縮尺指定による図面印刷に対応していないこと等の改善について、利用者から多くの要望を受けている。

【事業の目的及び効果】  
航空写真の最新デジタルデータによる鳥取市全域基本図を作成し、公開型GISの基本図とすることで、利用者が来庁することなく必要な情報を得られる環境を整備する。  
また、公開型GISの機能を改良することにより、利用者側で縮尺を指定した図面や、都市計画等の情報を重ねた図面の印刷を行うことが可能となり、地域の防災マップ作成や公的機関の電子申請の際に添付ファイルとして利用できるなど、市民サービスの向上を図るとともに、窓口対応の軽減による新型コロナウイルス感染症の拡大防止や業務の効率化を図る。

【事業の内容】  
地図情報デジタル化整備業務委託  
・鳥取市全域基本図作成(A=765.31km2)  
・公開型GISシステム改良

都002	項目名	まちなか情報誌発行支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	中心市街地活性化推進事業費	ページ	125	所 属 名
年度	R2	都市整備部 中心市街地整備課		
会計名	一般会計			
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	1,265			
総務部長段階査定額	1,265	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,265	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	1,012		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	253		
	計	1,265		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 中心市街地整備課 0857-30-8331

【10次総の施策体系】 3203

【事業の経過及び背景】  
平成30年3月、内閣府の認定を受け第3期鳥取市中心市街地活性化基本計画を策定し、これに基づき中心市街地活性化のための事業推進を図っている。

【事業の目的及び効果】  
中心市街地活性化について、市民への情報発信や、中心市街地に特化したエリア情報誌「わかっ」のデジタル版を作成し、若い世代へ向けて情報発信を行う。

【事業の内容】  
子育てしている若い世代向けにウェブ上に公開するデジタル版の「わかっ」を新たに作成し、普段中心市街地を訪れない層へのアピールを積極的に行き、まちなかに訪れてもらえるきっかけづくりを行う。SNS(Facebook、ユーチューブ)に情報を掲載し、情報発信を行う。

都003	項目名	公園衛生環境対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	公園整備費	ページ	137
年度	R2	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	都市計画費		
目	都市公園整備費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	10,440		
総務部長段階査定額	10,440	その他財源の内訳	
市長段階査定額	10,440	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	8,352	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,088	
	計	10,440	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 公園係 0857-30-8344

【10次総の施策体系】 4201

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルスの感染拡大を受け、市民の非接触ニーズが高まる中、不特定多数の人が利用する公園施設の感染防止対策は極めて重要であり、利用者が安心して利用できる衛生環境の改善を図る必要がある。

【事業の目的及び効果】  
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、多くの方が利用される公園内の既設トイレの手洗い場を自動水栓化し感染リスクの軽減を図る。

【事業の内容】  
不特定多数の利用者が見込まれる美保公園ほか9公園において、既設トイレの手洗い場を自動水洗化し感染防止対策を講じる。

都004	項目名	道路空間画像診断AI事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	道路管理費	ページ	131
年度	R2	所 属 名 都市整備部 道路課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	道路橋梁費		
目	道路維持費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	1,600		
総務部長段階査定額	1,600	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,600	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,280	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	320	
	計	1,600	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 管理係 0857-30-8351

【10次総の施策体系】 4201

【事業の経過及び背景】  
限られた体制のもとでも、道路利用者に対して安全・安心な通行を確保するとともに、高度な道路インフラサービスを提供することが必要である。  
『持続可能でスマートな道路管理への変革』に向けて、デジタル技術や新技術の導入等による道路管理の省力化・効率化を加速していく。

【事業の目的及び効果】  
路上の危険箇所・破損箇所を、AIによって「効率的」かつ「高い精度」で検出することにより、住民通報に伴う接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図る。

【事業の内容】  
道路空間画像診断AI技術の研究開発

都005	項目名	社会資本整備総合交付金事業費(国3次補正)	
予算書項目	地方道路整備交付金事業費	ページ	133
年度	R2	所 属 名 都市整備部 道路課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	道路橋梁費		
目	道路新設改良費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	51,400		
総務部長段階査定額	51,400	その他財源の内訳	
市長段階査定額	51,400	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	25,000	
	地方債	26,300	
	その他	0	
	一般財源	100	
	計	51,400	
行政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】新設改良係 0857-30-8351 【10次総の施策体系】4201 【事業の経過及び背景】 社会資本整備総合交付金(国3次補正)を活用し、市道整備を推進する。 【事業の目的及び効果】 集落間を結ぶ生活に密着した道路である市道の改良、舗装補修、側溝修繕等を行うことにより、利用者の利便性向上を図るとともに、安全な道路環境を整える。 【事業の内容】 社会資本整備総合交付金(道路局)(交付率50%) ・市道布袋工業団地3号線道路整備工事			

都006	項目名	防災・安全交付金事業費(国3次補正)	
予算書項目	地方道路整備交付金事業費	ページ	133
年度	R2	所 属 名 都市整備部 道路課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	道路橋梁費		
目	道路新設改良費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	20,700		
総務部長段階査定額	20,700	その他財源の内訳	
市長段階査定額	20,700	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	10,000	
	地方債	10,600	
	その他	0	
	一般財源	100	
	計	20,700	
行政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-30-8351 【10次総の施策体系】4201 【事業の経過及び背景】 防災・安全交付金(国3次補正)を活用し、市道整備を推進する。 【事業の目的及び効果】 市民の生命と暮らしを守るため交通安全対策、防災・減災対策に重点的に取り組み、総合的な生活空間の安全確保を図る。 【事業の内容】 防災・安全交付金事業(道路局)(交付率50%) ・下善田露谷線ほか2路線道路改良工事			

教001	項目名	大規模改造事業費(国3次補正)	
予算書項目	大規模改造事業費(小学校)	ページ	147
年度	R2	所 属 名 教育委員会事務局 教育総務課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	小学校費		
目	学校建設費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	684,511		
総務部長段階査定額	684,511	その他財源の内訳	
市長段階査定額	684,511	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	152,111	
	地方債	521,600	
	その他	0	
	一般財源	10,800	
	計	684,511	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 学校施設係 0857-30-8404

【10次総の施策体系】 1102

【事業の経過及び背景】  
平成29年9月に「江山校区の学校のあり方を考える会」より、神戸小・美和小・江山中3校による小中一貫校の設置を望む旨の要望書が提出され、校区審議会において、旧美和小の位置に校舎一体型の小中一貫教育校を設置する答申がなされた。この答申を受け、神戸小・美和小・江山中3校を統合した新たな義務教育学校を令和2年4月に美和小の位置に開設したが、既存の校舎だけでは3校統合後の児童生徒の受入れに対応できないこと、中学校課程に対応した教室が整備されていないことから、仮設校舎で対応しているところである。

【事業の目的及び効果】  
経年により、通常発生する学校施設の損耗、機能低下に対する復旧措置及び建物の用途変更に伴う長寿命化改良工事を実施することにより、建物の耐久性を高めるとともに、安全安心な教育環境の確保を図る。

【事業の内容】  
国の3次補正予算に呼応して、江山学園整備事業を推進する。  
 江山学園普通教室棟長寿命化改良工事 503,225千円  
 仮設校舎賃借料 150,715千円  
 工事監理 15,414千円  
 その他 15,157千円

教002	項目名	GIGAスクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	GIGAスクール構想事業費	ページ	145
年度	R2	所 属 名 教育委員会事務局 学校教育課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	5,298		
総務部長段階査定額	5,298	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,298	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	4,998	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	300	
	計	5,298	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 教育センター 0857-36-6060

【10次総の施策体系】 1102

【事業の経過及び体系】  
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することが見込まれる中、小・中・義務教育学校において教育活動を継続をしていくうえで、必要な感染症対策及びICT環境の整備を行い、子どもの健やかな学びを保障するため、必要な支援を実施する。

【事業の目的及び効果】  
学校の感染症対策の徹底を図りながら、オンライン学習等のコロナ禍に対応するためのICT研修、教職員の資質向上等に資する研修を実施する。Wi-Fi環境が整備されていない家庭へ整備に対する助成を行い、家庭におけるWi-Fi環境整備を図る。障がいのある児童生徒のための、入出力装置(拡大読書器)を整備する。

【事業の内容・実績】  
 ①コロナ対策等に資する教職員研修支援 3,600千円  
 ②Wi-Fiによるインターネット接続環境整備助成 1,500千円  
 ③障がいのある児童生徒のための入出力装置購入費 198千円

教003	項目名	要保護・準要保護児童就学援助費(小学校)(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	要保護・準要保護児童就学援助費	ページ	145
年度	R2	所 属 名 教育委員会事務局 学校保健給食課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	2,163		
総務部長段階査定額	2,163	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,163	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,730	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	433	
	計	2,163	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】学校保健・支援係 0857-30-8416

【10次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルス感染症拡大を受け、GIGAスクール構想が推進される中、家庭学習をタブレット端末により行う場合の通信費について、経済的な理由により就学困難と認められる世帯への援助が必要とされている。要保護世帯においては、国が生活保護（教育扶助）により補助を行うため、準要保護世帯に対し、就学援助費に支援項目を追加し、家庭への負担軽減を図るもの。

【事業の目的及び効果】  
準要保護世帯の家庭におけるオンライン学習を支えるため、その通信費を援助し、経済的負担の軽減を図る。

【事業の内容・実績】  
オンライン学習の実施実績に応じ、準要保護世帯に対し、1か月当たり1,000円を援助する。

教004	項目名	要保護・準要保護児童就学援助費(中学校)(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	
予算書項目	要保護・準要保護児童就学援助費	ページ	145
年度	R2	所 属 名 教育委員会事務局 学校保健給食課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	1,318		
総務部長段階査定額	1,318	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,318	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,054	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	264	
	計	1,318	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】学校保健・支援係 0857-30-8416

【10次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルス感染症拡大を受け、GIGAスクール構想が推進される中、家庭学習をタブレット端末により行う場合の通信費について、経済的な理由により就学困難と認められる世帯への援助が必要とされている。要保護世帯においては、国が生活保護（教育扶助）により補助を行うため、準要保護世帯に対し、就学援助費に支援項目を追加し、家庭への負担軽減を図るもの。

【事業の目的及び効果】  
準要保護世帯の家庭におけるオンライン学習を支えるため、その通信費を援助し、経済的負担の軽減を図る。

【事業の内容・実績】  
オンライン学習の実施実績に応じ、準要保護世帯に対し、1か月当たり1,000円を援助する。

教005	項目名	給食センター熱中症対策整備費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	給食センター整備費	ページ	159	所 属 名
年度	R2	教育委員会事務局 学校保健給食課		
会計名	一般会計			
款	教育費			
項	保健体育費			
目	学校給食費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	2,509			
総務部長段階査定額	2,509	その他財源の内訳		
市長段階査定額	2,509	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	2,007		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	502		
	計	2,509		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 学校給食係 0857-30-8417

【10次総の施策体系】 1102

【事業の経過及び背景】  
学校給食は、調理作業において調理器具の熱や湯気が発生するとともに、衛生管理上、窓を閉めて作業を行っていることから、高温多湿下での作業となっている。今後、新型コロナウイルス感染症による休業期間等短縮となった場合に備え、学校給食センターの空調環境の整備、給食調理員の熱中症対策に取り組む必要がある。

【事業の目的及び効果】  
気温が高い時期において安全に学校給食を実施するため、学校給食センターにエアコンを設置し、調理員の熱中症対策を行う。

【事業の内容】  
①河原学校給食センター下処理室エアコン設置 1,754千円  
②鹿野学校給食センター荷受室エアコン設置 755千円

教006	項目名	社会教育関連事業開催費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	社会教育関連事業開催費	ページ	151	所 属 名
年度	R2	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	一般会計			
款	教育費			
項	社会教育費			
目	社会教育活動費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	2,366			
総務部長段階査定額	2,366	その他財源の内訳		
市長段階査定額	2,366	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	1,892		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	474		
	計	2,366		
行財政改革課処理欄				

**事業の概要**

【問合せ先】 生涯学習係 0857-30-8426

【10次総の施策体系】 1101

【事業の経過及び背景】  
集合形式を前提として行われてきた社会教育関連事業について、コロナ禍に対応した事業展開が求められている。

【事業の目的及び効果】  
新型コロナウイルス感染症の感染・拡大防止対策を徹底して行う。

【事業の内容】  
生涯学習講座や成人式等の運営における、消毒液・マスク・除菌ペーパー等の購入、3密を避けるための会場設営に係る経費、動画配信に要する経費について、国の3次補正予算(交付金)を活用して対応する。

衛生管理用品等購入費 347千円  
感染拡大対策会場設営費 1,562千円  
動画制作・配信関連経費 457千円



教007	項目名	キャンプ地誘致推進事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
------	-----	--

予算書項目	オリンピック関連事業費	ページ	159
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課
-------	------------------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	保健体育費
目	体育振興費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	3,460
-----	-------

総務部長段階査定額	3,460
-----------	-------

市長段階査定額	3,460
---------	-------

区 分		補正額
財 源 内 訳	国・県支出金	2,768
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	692
	計	3,460

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】スポーツ振興係 0857-30-8427</p> <p>【10次総の施策体系】1303</p> <p>【事業の経過及び背景】 東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致に向けて機動的に活動するため、県・市・関係競技団体・スポーツ協会などで構成する鳥取県誘致推進委員会に参画するとともに、会場地としてキャンプ等を受け入れる目的で設置された鳥取市実施委員会を中心にキャンプ、交流事業等を円滑に実施する。</p> <p>【事業の目的及び効果】 安心・安全な事前キャンプ・合宿等の実施に向けて、新型コロナウイルス感染症の感染・拡大防止対策を徹底して行う。</p> <p>【事業の内容】 事前キャンプ等における検温器・消毒液・マスク・除菌ペーパー等の購入、選手・役員・スタッフ等関係者のPCR検査等にかかる経費について、国の3次補正予算（交付金）を活用して対応する。</p>

各種001	項目名	選挙用品整備費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))
-------	-----	---

予算書項目	事務費	ページ	83
-------	-----	-----	----

所 属 名	選挙管理委員会事務局
-------	------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	選挙費
目	選挙管理委員会費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	9,869
-----	-------

総務部長段階査定額	9,869
-----------	-------

市長段階査定額	9,869
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	7,895
地方債	0
その他	0
一般財源	1,974
計	9,869

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】選挙係 0857-30-8477</p> <p>【10次総の施策体系】5301</p> <p>【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症流行下における選挙については、選挙人の投票における安全・安心の確保に配慮した管理執行が求められている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 不特定多数の方が利用される投票所等(期日前、当日及び開票所)において使用する新型コロナウイルス感染防止のための衛生用品や接触機会削減の機器を、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国の3次補正)を活用して購入するもの。</p> <p>【事業の内容】 期日前投票所、投票所及び開票所で使用する衛生用品や接触機会削減の機器の購入 ・感染防止対策用消耗品等   アルコール消毒液及びアルコール噴霧器   飛沫防止ビニール   フェイスシールド   ゴム手袋   マスク   ペンスタンド及び鉛筆返却用カゴ   記載台用消毒液及び記載台用消毒スプレー   新型コロナウイルス感染症対策啓発ポスター ・投票用紙自動交付機   設置箇所     期日前投票所3箇所     (本庁舎又は福祉文化会館・イオン鳥取北店・国府町総合支所)     当日投票所11箇所(有権者4000人以上の投票所等)   購入台数29台(14箇所×3台=42台 - 在庫数13台)</p>

# 特別会計

(予算事業別概要)



国001	項目名	医科感染防止対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	感染防止対策事業費	ページ	253	所 属 名
年度	R2	福祉部 保険年金課		
会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	総務管理費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	4,009			
総務部長段階査定額	4,009	その他財源の内訳		
市長段階査定額	4,009	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	4,009		
	計	4,009		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】佐治町市民福祉課 0858-88-0212 【10次総の施策体系】1302 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策や経済対策の費用を盛り込んだ国の令和2年度第3次補正予算が令和3年1月28日に可決・成立した。 【事業の目的及び効果】 佐治診療所において、新型コロナウイルス感染症に対応できるよう、医療従事者等の感染症対策を徹底する。 【事業の内容】 佐治診療所(医科)の新型コロナウイルス感染症対策に必要な衛生用品・機器の購入等 ・除菌等機器 2,662千円 ・発熱等の患者受入れのための施設修繕 934千円 ・感染防止のための衛生用品 413千円				

国002	項目名	歯科感染防止対策事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))		
予算書項目	感染防止対策事業費	ページ	253	所 属 名
年度	R2	福祉部 保険年金課		
会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	総務管理費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	4,673			
総務部長段階査定額	4,673	その他財源の内訳		
市長段階査定額	4,673	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	4,673		
	計	4,673		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】佐治町市民福祉課 0858-88-0212 【10次総の施策体系】1302 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策や経済対策の費用を盛り込んだ国の令和2年度第3次補正予算が令和3年1月28日に可決・成立した。 【事業の目的及び効果】 佐治診療所において、新型コロナウイルス感染症に対応できるよう、医療従事者等の感染症対策を徹底する。 【事業の内容】 佐治診療所(歯科)の新型コロナウイルス感染症対策に必要な衛生用品・機器の購入等 ・除菌等機器 2,856千円 ・飛沫防止のための歯科用吸引装置 1,115千円 ・感染防止のための衛生用品 702千円				